

令和 8 年度 日置市教育委員会定例会(5月)

- 日 時：令和 8 年 5 月 20 日(水) 午後 2 時 00 分～午後 3 時 00 分
- 場 所：日置市役所東市来支所 大会議室(4階)
- 出席者：奥教育長
委 員：内村委員・中島委員・鶴木委員・中川委員
事務局：上村(事務局長)・有馬(教育総務課長)
段原(学校教育課長)・入佐(社会教育課長)
内田(東市来支所教育振興課長)・坂上(日吉支所教育振興課長)
大迫(吹上支所教育振興課長)・宮前(教育総務課長補佐)

1 開会

奥教育長： 日置市教育委員会 5 月の定例会を開会します。

2 前回議事録の承認

奥教育長： 前回 4 月の議事録の承認をお願いします。変更や修正等はありませんか。

(特になし)

よろしかったでしょうか。

(異議なし)

それでは、4 月の議事録は承認とさせていただきます。

【前回の議事録承認】

署名・押印は、中島委員と中川委員にお願いいたします。

3 委員及び教育長の報告

奥教育長： 委員及び教育長の報告です。中島委員、お願いいたします。

中島委員： 報告させていただきます。5月8日に、市町村教育委員会連絡協議会定期総会が予定されておりましたが、業務都合により欠席いたしました。5月は、この1件のみでした。

報告ではありませんが、先般、他県で小学生が犠牲になった悲惨な事件がありました。福島では部活動送迎バスの事故や最近で

は神奈川の事件も事件性があるということで、私達の身の回りでも起こりそうだと懸念されます。

部活動の地域移行でも、安全・セキュリティの部分も重視していかないといけないと思ったところでした。以上です。

奥教育長： ありがとうございます。鵜木委員、お願いいたします。

鵜木委員： 2件報告させていただきます。

4月28日は、教育委員会の歓送迎会に出席いたしました。本年度は転退職者が8人と会計年度任用職員の方5人の計13人、転入者が12人と会計年度任用職員の方4人、更に部内移動の方7人の計23人いらっしゃいました。

教育長のあいさつの後、内村教育委員の乾杯の発声で開宴となり、その後、転退職者からあいさつをいただきました。転出される方には、これまでご尽力いただいたことに感謝するとともに、新たに配属された部署で日置市政発展のために、更に力を発揮してほしいと願いました。

また、転入された方々からもあいさつをいただきました。慣れない業務で大変だと思いますが、日置市の教育行政推進のために力を注いでほしいと思います。

5月8日は、市町村教育委員会連絡協議会の定期総会及び研修会があり、出席しました。

開会のあいさつで原之園会長が、団塊ジュニア世代が一斉に高齢期になり、生産年齢人口の大幅減少に伴う人手不足が、社会の様々な分野において危機的状況を迎える2040年問題について触れられました。関連して、学校においても市町村単位で統廃合が進んでいますが、全国の300町村においては、これ以上統合ができない状況にあるそうです。

今後、更に少子化が進むと、隣接市町村との統合を余儀なくされ、学校が設置されない町村の生徒は、通学バスによる遠距離通学をしなければならなくなると語られました。日置市においても、町に1校の中学校の中で、吹上中学校は生徒数146人、日吉学園後期課程は生徒数77人などとなっており、まだ先の事とはいえ、今後は日置市全体を広域で捉えた対策を考えなければならぬようです。

続いて、県教育委員会の地頭所教育長が祝辞を述べられ、更に

本年度全国市町村教育委員会連合会から表彰を受けられる12人が紙面で紹介されました。

その後、議長団を選出して議事に入り、全ての議案が承認されました。なお、本年度の役員として、本市の内村委員が地区の幹事に選出されています。また、九州地区連合会の鹿児島県代表としても選出されています。

その後、県教育委員会の義務教育課指導監が「次期学習指導要領と義務教育施策～振り子はどう振れていくのか～」と題して講話をされました。

次期学習指導要領については、中教審において論点整理の段階ですが、これまで実践されている「主体的・対話的な深い学び」と「個別最適な学び」の更なる深化によって、多様な子ども達の深い学びを確かなものにするのが求められていたり、デジタル社会への対応力の育成や児童・生徒の実情を踏まえ、授業時数を調整した教育課程の編成が学校の判断によって可能となったりするために、これまでよりも更に柔軟な学びが求められていくものと考えられますので、これから答申が出され、新学習指導要領が告示される中で、国及び県の動きに注目していきたいと思いました。以上でございます。

奥教育長： ありがとうございます。中川委員、お願いいたします。

中川委員： 前回の定例会以降の活動について、報告いたします。

5月8日に出席依頼のございました市町村教育委員会連絡協議会は、業務都合のため欠席いたしました。

5月19日は、伊作地区公民館にて地区青少年育成部長会が開催されました。本年度、私は自治会の育成会役員を務めており、出席いたしました。

会の後半では、自治会子ども会育成部長会として、それぞれの活動状況の共有を行いました。少子化の影響でほとんどの子ども会が、子どもは数名、戸数も数戸という状況で、年間で数回ほどの活動状況となっているようでした。

今年度は土曜授業が無かったり、少なくなっている状況で、子ども達が地域の活動に参加できる良い機会になるかと思っておりますが、子ども会単位の活動は難しい状況にあるのではないかと感じました。

会の進行を務められた伊作地区公民館長の江田様からは「子どもは地域の宝であり、どの自治会も子どもたちの育成には協力的なので、子ども会運営の悩みなどは役員だけで抱えることなく、周囲の協力を貰いながら、子ども達が地域に参加できるよう工夫してほしい」と話がありました。

今回参加して、自治会単位で活動できる行事は継続しながら、人数などで活動が難しい子ども会のために、地区単位での子ども会行事を増やすなど、広い枠組みでの子どもの育成について考える必要があると感じました。

私が役員を務める子ども会では、「子ども達に地域で活動する機会を増やしたい」という保護者の声があり、今年度の活動に力を入れたいと企画しております。活動において課題などがあった場合には、自治会や関係機関にも相談し、子ども達が楽しみながら継続的に地域で活動できる方法を模索したいと思います。

また今度の日曜日は、伊作小学校の運動会が予定されております。現在、子ども達はそれぞれの競技の練習に取り組んでいるところです。天気が心配されますが、学校でもご両親だけでなく、地域の皆様に広く参加を呼び掛けておりますので、子ども達が頑張る様子を見られることを楽しみにしたいと思います。以上です。

奥教育長： ありがとうございます。内村委員、お願いいたします。

内村委員： 報告させていただきます。

5月8日の市町村教育委員会連絡協議会総会は、別の会議のため欠席いたしました。

6月7日に、お田植踊りが開催されます。日置地区の八幡・諏訪・山田・日新の4自治会、吉利地区の北区・中区・南区・扇尾の4自治会の計8自治会の子ども会の小中学生が、5月の連休明けから夜に各公民館に集合し、伝統芸能の鎌踊り・棒踊り・虚無僧踊り・笹踊り、それぞれの伝統の踊りを地域の指導者から教えていただき、必死に練習に励んでいます。現在、少子化が進む中、高校生も参加している自治会もあります。

6月24日に開催される日吉学園運動会の練習と重なり、暑くて体調維持管理が大変な中で、子ども達は元気に楽しく練習に励んでいます。

6月1日は、夜7時から8自治会のお田植踊りの激励に、日置方面、吉利方面の2班に分かれて、市長・教育長・教育委員・日吉学園長・子ども会協議会会長・教育振興課事務局のメンバーで訪問します。昨年から日吉学園の先生方も、激励訪問に多数参加されており、子ども達が地域で頑張っている姿と、地域の方々が子ども達を温かく見守っている様子に感動されることでしょう。

6月7日の本番では、踊り子の小中学生は、これまでの練習の成果を思う存分発揮して、観衆から賞賛の声を浴びることで、練習から本番までの体験を通して、地域の一員としての自己有用感と、これからの色々な行動に対して積極的な自信に繋がることでしょう。私からは以上です。

奥教育長： ありがとうございます。それでは私からです。

今、内村委員からせつぺとべの話がありましたが、4月から5月の連休にかけて、東市来地域・伊集院地域の棒踊りに私も参加いたしました。6月のせつぺとべ、8月の太鼓踊り、伊作太鼓踊りなどの伝統芸能が、地域の方々のご指導の中で、子ども達と一緒に受け継がれているのは素晴らしいことだと思います。

今年の特徴としては、新聞にも掲載されましたが、飯牟礼のある自治会の棒踊りでは、女子も今年から参加するという事です。東市来も含めてこういう内容になっていくのは、継続していく意味でも、また、全ての子ども達に経験をさせる意味でも意義のあることではないかと思えます。

もう1点は、先週の水木金に全国都市教育長協議会定期総会で、高知市へ行ってまいりました。

会を通して、新しい教育の方向性、豊かな学びで未来をひらく教育の在り方をテーマに、それぞれの実践を持ち寄って協議が行われました。地域が違うとは言え、どの地域でも工夫した教育実践が報告され、大変参考になるものばかりでした。

また、文部科学省の行政説明では、初等中等教育企画課長の説明を受けましたが、大きく転換しようとしている学校教育の新たな方向性が示されました。学校が子ども達にとって価値ある教育活動ができるように、教職員の業務改善も含めて、文部科学省も本腰を入れて取り組んでいることがよく伝わりました。

視察では、坂本龍馬ではなく、やなせたかしミュージアムに行

ってまいりました。印象として、ミュージアムも工夫された、とても素晴らしい建物でしたが、町全体にアンパンマンの色々な置物があちこちに配置されていて、町を挙げて地域おこしの一環として取り組まれていることが参考になりました。以上でございます。

4 議事

【報告第4号 日置市図書館協議会委員の任命について】

奥教育長： 報告第4号日置市図書館協議会委員の任命について説明をお願いいたします。

入佐課長： 1ページをご覧ください。報告第4号日置市図書館協議会委員の任命について、日置市図書館条例第12条第3項の規定により、日置市図書館協議会委員について、臨時に代理し、別紙のとおり任命したので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第2項の規定によりこれを報告するものでございます。

2ページをご覧ください。別紙1日置市図書館協議会委員は以下のとおりでございましたが、2任命委員として番号3加治屋委員の任命途中の辞職に伴い、後任として学校教育関係者の丸山博巳東市来幼稚園教諭を任命いたしましたので、ご報告いたします。以上でございます。

奥教育長： ただ今説明がありました日置市図書館協議会委員の任命につきまして、ご質問はございませんでしょうか。

(特になし)

よろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは報告第4号は、原案のとおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは報告第4号は、原案のとおり承認されました。

【報告第4号 承認】

【報告第5号 日置市社会教育委員の任命について】

奥教育長： 報告第5号日置市社会教育委員の任命について説明をお願いいたします。

入佐課長： 報告第5号日置市社会教育委員の任命について、資料3ページでございます。日置市社会教育委員の任命について、日置市社会教育条例第2条第2項の規定により日置市社会教育委員について別紙のとおり任命したので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第2項の規定によりこれを報告するものでございます。

4ページです。社会教育委員は、別紙のとおりでしたが、番号1から3の委員が定期異動により変更したことに伴い、小学校長代表に長崎克則校長、中学校長代表に松本智校長、高等学校長代表に谷川敬校長を任命いたしました。以上でございます。

奥教育長： ただ今説明がありました日置市社会教育委員の任命につきまして、ご質問はございませんでしょうか。

(特になし)

よろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは報告第5号は、原案のとおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは報告第5号は、原案のとおり承認されました。

【報告 第5号 承認】

5 その他

(1) 事務局長

(2) 学校教育課長

(3) 社会教育課長

(4) 各支所教育振興課長

ア 東市来支所長教育振興課長事務取扱

イ 日吉支所教育振興課長

ウ 吹上支所教育振興課長

(5) その他

6 閉会

奥教育長： それでは日置市教育委員会5月の定例会を終了いたします。

終了

署名委員

河村友治

署名委員

鷺木親志